

SCCRE 生体材料保存・提供部門

—生体材料保存・提供研究会—

残余材料の研究利用

残余組織保存作業の流れ

患者さんの
流れ

外来受付

外来診察・検査

入院

手術説明

作業の
流れ



対象患者の選定

通常診療

説明文書配布



インフォームドコンセント

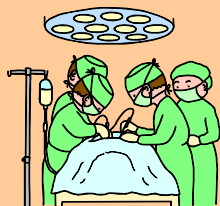
匿名化番号の発行

がん摘出手術を受ける患者様で、残余組織の保存が可能な患者様を選定

同意説明文書をもとに、患者様に組織バンクの趣旨や内容を説明し、患者様の署名による同意

手術

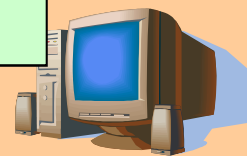
退院



手術実施

組織の切り出し

組織の保存



臨床データの入力

病理医が残余組織を選別し、切り分ける

病院との契約により特定の病理技師が実施

特定の契約CRCが実施

残余組織の保存方法

組織摘出
病理診断

摘出後、直ちに実行

組織の見分け
・切り出し

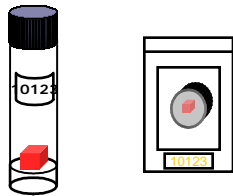
病理医が目視により実施

正常部分と病変部分を分別

組織片(~5mm角)
の作成

以後、契約病理技師が実施

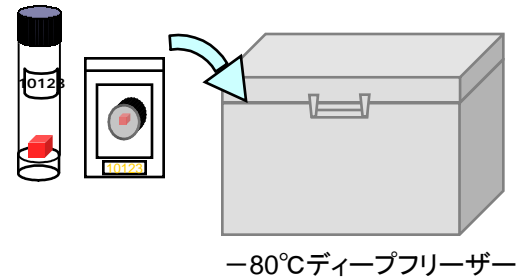
組織片凍結



直接凍結

OCT包埋

凍結組織片の保存

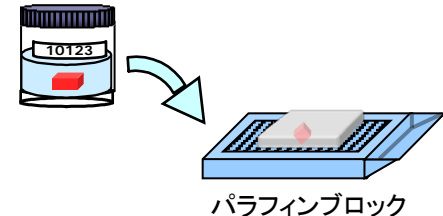


ホルマリン固定



ホルマリン固定

パラフィンブロック



サンプルの保管

【サンプル保管室】



【パラフィン保存】



【直接凍結(液体窒素)保存】



【OCT保存】

臨床データの入力(例)

手術診断

手術診断名:

最大腫瘍径: mm cm

多臓器への浸潤(深達度):

リンパ節転移:

遠隔転移:

T: 備考:

N: 備考:

M: 備考:

OK キャンセル

保管組織

組織名:

(中分類)

(小分類)

病変部 正常部

摘出時刻: 時 分

保存時刻: 時 分 (液体窒素)

時 分 (OCT)

摘出までの臓器虚血時間の合計: 分間

OK キャンセル

術中投薬(前処置含む)

投薬名:

投与量:

OK キャンセル

生体サンプル収集/提供状況

生体サンプルの収集

収集機関: 1協力医療機関

対象診療科: 消化器外科

(2006年4月17日収集開始)

		食道 胃	小腸 大腸	肝・胆 膵	乳腺	皮膚	その他 (脂肪など)	計	
患者数	正常組織	195	227	125	45	44	388	1024	} 1413
	腫瘍組織	79	184	85	40	0	1	389	
サンプル数	正常組織	2578	2966	1159	216	160	1911	8990	} 12056
	腫瘍組織	612	1716	558	166	0	14	3066	

(2010年6月10日現在)

生体サンプルの提供

利用機関: 3協力会員

(2007年7月6日提供開始)

		食道 胃	小腸 大腸	肝・胆 膵	乳腺	皮膚	その他 (脂肪など)	計	
サンプル数	正常組織	18 (6)	14 (10)	44 (44)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	88 (60)	} 156 (100)
	腫瘍組織	18 (6)	19 (15)	19 (19)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	68 (40)	

(2010年6月10日現在) カッコは2009年6月時点の実績

生体サンプルの品質検査

* 虚血時間の生体サンプルに与える影響をRNAレベルで評価

虚血時間によって生体サンプル劣化の可能性についてreal-time RT-PCR法にて検討した。

対象組織 … 胃3例(虚血時間 0.5h, 1.5h, 2.5h)、膵1例(虚血時間 1.5h)
保存組織より該当する組織をサンプリング。OCT包埋組織、正常部を用いた。

対象遺伝子 … internal positive control gene 6種とproto-oncogene 2種

- | | |
|--|---|
| ① 18S rRNA [18S_RNA] | ⑤ β -Glucuronidase [GUS] |
| ② Beta-actin [ACTB] | ⑥ Hypoxanthine ribosyl transferase [HPRT] |
| ③ β 2-Microglobulin [B2M] | ⑦ H-Ras (RAS: protooncogene) |
| ④ Glyceraldehyde-3-phosphate dehydrogenase [GAPDH] | ⑧ c-Myc (MYC: protooncogene) |

Time	Tissue	18SRNA	ACTB	B2M	GAPDH	GUS	HPRT	RAS	MYC
0.5	Stomach	1.00	2.12	2.07	2.07	2.31	2.51	2.41	2.64
1.5	Stomach	0.96	1.48	1.87	1.64	2.15	2.27	1.84	2.35
2.5	Stomach	1.04	2.06	2.15	2.15	2.36	2.66	2.49	2.67
1.5	Pancreas	1.11	2.05	2.19	2.13	2.42	2.55	2.17	2.68

アカデミック会員の設置

大学や公的研究機関に所属する研究者への門戸を広げるため、アカデミック会員を設置

目的

大学や公的研究機関に所属する研究者は、小額の研究費により研究を行っている。このような研究者の有用な医学研究にも活用いただき、医学進歩及び新規治療法開発に貢献することを目的とする。

会費・組織利用料

入会金 : <免除>

年会費 : <免除>

組織利用料(1個あたり) :

詳細な臨床情報添付・・・ 5 万円

基本情報のみ添付 ... 2 万円

【参考】 協力会員の会費・組織利用料

入会金 : 50万円

年会費 : 50万円

組織利用料(1個あたり) :

詳細な臨床情報添付・・・ 18 万円

基本情報のみ添付 ... 9 万円

組織利用の条件

当ヒト組織バンクのサンプルを用いて得られた研究成果を発表する際には、必ず「SCCREのヒト組織を用いたこと」を記載すること

研究利用の申請状況

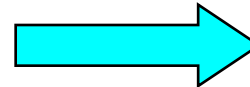
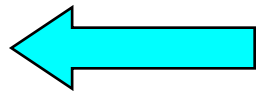
生体材料保存・提供部門
(倫理審査委員会)



・3プロトコール
・手順書等

生体材料保存
提供研究会
(運営委員会)

3プロトコール



生体材料
提供

協力会員(会員数6)